

(案)

平成 年 月 日

別海町長

曾 根 興 三 様

別海町自治推進委員会

委員長 山 崎 宏

別海町自治基本条例運用状況に関する意見について

平成 27 年 7 月 10 日開催の平成 27 年度第 1 回別海町自治推進委員会会議から平成 28 年 12 月 20 日開催の平成 28 年度第 3 回別海町自治推進委員会会議まで、標記条例の運用状況について審議いたしました。

については、別海町自治推進委員会設置規則第 2 条の規定に基づき、条例の運用に関して次のとおり意見を提出します。

【別海町自治推進委員会委員】

委員長	山 崎 宏
副委員長	吉 野 朋 博
委員	押 田 榮 司
委員	木 下 恵 児
委員	秋 庭 優 子
委員	永 野 孝 浩
委員	北 澤 真由美
委員	高 橋 智 美
委員	大 越 法 雄
委員	森 重 直 治
委員	小 西 美紀子
委員	大 森 和 男

# 意見書

## 1 情報提供に関する事項

町のホームページについては、各課において構成や掲載内容にバラつきがみられるため、統一した運用を図られたい。

## 2 町民参加に関する事項

まちづくり懇談会については、開催地域を増やすことや、町民が参加し意見を出しやすくなるよう、開催方法の見直しを進められたい。

## 3 べっかい協働のまちづくり補助金（公募型）に関する事項

(1) 補助金の交付回数については、3回を限度とすることが要領で定められているが、3回の交付では各団体が自立した活動を確立するのは難しいと思われる。交付回数の上限について見直しを検討されたい。

(2) 現行の補助区分は、申請団体にとっては分かりにくい部分があると思われる。補助区分の統合など制度の簡略化により、補助申請数の増加を図られたい。

(3) 労力の提供に対するお礼などについても、補助対象経費に含めるよう、見直しを検討されたい。

(4) まちづくりフォーラムについて、町民が参加しやすくなるよう開催方法の見直しを進められたい。

## 4 その他の事項

協働のまちづくりを推進するためには、町内会などの活動を把握することが重要と思われる。積極的な情報収集、情報共有を図られたい。